



(海浜清掃)

### 力を込めて、エンヤコラ

## 行政改革 特別委員会が発足

CONTENTS

平成19年 第2回 定例会	2
平成19年 第1回 臨時会	4
一般質問(4人が登壇)	5
常任委員会レポート	9
議会を傍聴しませんか	12

編集/かほく市議会広報特別委員会

ホームページ: <http://www.city.kahokuishikawa.jp>  
発行/石川県かほく市議会 住所/石川県かほく市野尻1-81番地

Eメール: [gikai@city.kahoku.shikawa.jp](mailto:gikai@city.kahoku.shikawa.jp)  
TEL: (280)7120 FAX: (280)7188

**別宗議長が、石川県市議会議長会副会長 河北郡市議会議長会会長に就任**

かほく市議会 議長 別宗 明敏

別宗議長が、3月13日に議長就任と同時に石川県市議会議長会副会長に就任され、また去る5月29日に開催された河北郡市議長会の席上において会長に選出されました。



**山田孝一前議長が全国表彰**

山田前議長がその功績に対し、全国市議会議長会より感謝状が贈られ、6月22日の全員協議会の席上、伝達が行われました。



**行政改革特別委員会が発足**

市を取り巻く行政環境が大変厳しい状況の中、複雑多様化する住民ニーズに即応した施策を総合的・効果的に展開することを目的とし、平成17年度から5年間を実施期間とする「行政改革実施計画書」が策定され、進捗状況が報告されました。

これを踏まえて、議会としても、市民サービスの向上と行政のスリム化を目的とし、当委員会が発足しました。

6月21日、第1回委員会を開催し、今後の進め方として、各所管の部課長の出席を求め、推進項目(86項目)をチェックし、協議することを確認しました。

7月5日、第2回委員会

は説明員として所管部課長及び関係職員出席のもと、大項目

- 1、公正の確保と透明性の向上

- 中項目
    - (1)行政手続の適正化
    - (2)情報公開制度の確立
    - (3)市民参加の機会拡大
    - (4)窓口サービスの向上
- のそれぞれの小項目の現状と問題点を出し、行政の取り組みなどについて論議しました。
- 第3回委員会は8月1日



- 行政改革特別委員会
- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 竹内 幹雄  |
| 副委員長 | 猪村 博晴  |
| 委員   | 山田 孝一  |
|      | 中村 修二  |
|      | 沖津 千万人 |
|      | 多々見 武  |

**議会を傍聴しませんか。**

●各常任委員会の一般傍聴がスタートしました。各常任委員会の一般傍聴が先の6月定例会より可能となりました。なお定員は先着順で8名となっております。

次の定例会は、9月です。

[インターネットを接続している方へ]  
議会は、かほく市ホームページで、次のとおり紹介しています。ぜひご覧ください。

映像ライブラリ (本会議開催の当日に生中継)  
市ホームページ→映像ライブラリ→見るの順で開いてください。

なお、ご覧になる場合は、ホームページに記載されている推奨環境が必要です。 <http://www.city.kahoku.shikawa.jp>

**編集後記**

本年度から議会の組織がかわり、新たなメンバーで議会の活動状況を分かりやすく市民の皆様にお知らせすることを主眼に委員一同努力して参ります。

広報特別委員会

委員長	宇野 順一
副委員長	安達 肇
委員	山田 孝一
	沖津 千万人
	富澤 明次
	多々見 武
	遠田 順

平成19年  
第2回  
**定例会**  
6月11日～22日

**能登半島地震災害  
復旧費に1千730万円**

平成19年6月11日から12日間の会期で第2回定例会が行われ、老人保健特別会計における平成19年度補正予算の専決処分のほか一般会計補正予算、条例の一部改正など5議案について審議し、原案のとおり承認・可決、人権擁護委員の諮問については、原案とおり適任とした。

また、議員提出の意見書1件を可決した。さらに、市長追加提案の工事請負契約についても原案のとおり可決した。



議会による被災調査（大崎地内）

専決処分の主なもの

◆19年度老人保健特別会計補正予算（第1号）

平成18年度の老人保健特別会計において、国庫負担金などの一部が未収入になったことにより前年度繰上充用金を計上したものの。

（全員賛成）

19年度一般会計補正予算

（第2号）

歳入歳出それぞれ2千701万円を追加し、総額を136億5千10万円とした。

（全員賛成）

意見書

海岸保全や防災のための施策はもちろん、確実に地球環境を蝕んでいる地球温暖化を防止するための抜本的な施策を講ずべきであり、左記の事項について政府に強く要望する。

- 1 降雨災害に強い基盤整備、及び海岸侵食対策を積極的に進めること。
- 2 集中豪雨や竜巻などの予測が可能なドップラーレーダーを増やし、緊急避難体制を確立すること。
- 3 学校施設や事業所などに、環境に優しい自然エネルギーの導入を積極的に進めること。
- 4 太陽光、風力、小水力などの自然エネルギーの積極的な利用による、バイオマスタウンの拡大と法改正に取り組むこと。
- 5 今国会で成立した「環境配慮契約法」を有効性のあるもの（Law for 2019）。

提出議員 遠田 順  
賛成議員 金田 正信  
杉本 正一  
猪村 博靖  
（全員賛成）

歳入の主な内容

- 国庫支出金（国から）  
災害廃棄物処理事業に425万円を増額。
- 県支支出金（県から）  
石川県総合防災訓練に50万円、民生児童委員事業に30万円、いじめを許さない

学校づくり推進事業に10万円、豊かな体験活動推進事業に30万円、子どもと親の相談員活用調査研究事業に33万円を増額。
- 寄附金  
社会福祉費、社会教育費、災害寄附金に130万円を増額
- 繰越金  
前年度繰越金1千3万円

歳出の主な内容

- 諸収入  
コミュニティ助成金として250万円を増額。
- 市債  
災害復旧事業債に740万円を増額。
- 総務費  
宇野気駅西エアコン修繕に14万円、税の徴収事務充実のために21万円を増額。
- 民生費  
地域福祉基金積立に50万円、地区民生児童委員協議会補助金に30万円、高松社会福祉センターの地下排水ポンプなど取替修繕に89万円を増額。
- 衛生費  
保健福祉センター（ほのぼの健康館）の漏水修繕に30万円を増額。
- 労働費  
市営高松駅前駐車場カーゲートシステムの更新に420万円を増額。
- 商工費  
まちかど交流館の消防防災設備の修繕及び玄関の自
- 収入  
動ドア・ガラスの取替えなどに92万円を増額。
- 土木費  
大崎南公園に遊具設置で270万円、七塚中央公園の噴水池のひび割れ修繕に126万円、高松運動公園の漏水補修に93万円を増額。
- 消防費  
石川県総合防災訓練に200万円、能登半島地震災害廃棄物運搬・処理委託に850万円、能登半島地震災害派遣に23万円を増額。
- 教育費  
いじめを許さない学校づくり推進事業に20万円、七塚小学校の豊かな体験活動推進事業に30万円、宇ノ気小学校の子どもと親の相談員設置に33万円、高松中学校フェンス修繕に75万円、ALITの帰国旅費に39万円、国際交流事業に30万円、文化財保護事業に70万円を増額。
- 災害復旧費  
河北台健民体育館クラック修繕の災害復旧工事に92万円を増額。



老朽化したカーゲートシステム（高松駅前）

### ● 条例改正 ●

◇政治倫理の確立のための  
かほく市長の資産等の公開  
に関する条例などの一部改  
正

日本郵政公社が民営化に  
なることに伴う文言の改正。  
(全員賛成)

◇かほく市財産の交換  
譲与、無償貸付等に関する  
条例の一部改正

地方自治法及び同法施行  
令の一部改正に伴い、条例  
中の「地上権」を「私権」  
に改正。(全員賛成)

◇かほく市保育所条例の  
一部改正

指江保育園と至誠が丘保  
育園を廃止するもの。  
(全員賛成)

### ● 諮問議案 ●

◆人権擁護委員の候補者  
の推薦に付き意見を求める  
ことについて

9月の任期満了に伴い、  
かほく市外日角65番地  
高井佳子氏の推薦を適任と  
した。

### ● 議決議案 ●

○工事請負契約の締結  
契約の目的

かほく市立七塚小学校  
耐震補強工事(建築)

契約の方法  
制限付き一般競争入札

契約金額  
1億4千857万5千円

契約の相手方  
かほく市外日角イ60番地

株式会社 表組

代表取締役 表 守活

平成19年

## 第1回臨時会

会期5月18日

平成19年5月18日、会期1日で  
開催。平成18年度一般会計補正予  
算の専決処分など8議案について  
審議し、原案のとおり承認・可決  
した。



ケーブルテレビ説明会

## ケーブルテレビ工事請負契約の締結

◆18年度一般会計補正  
予算 (第9号)

能登半島地震に伴う災害  
復旧のため所要の措置を講  
ずるもの。

◆18年度大海財産区特  
別会計補正予算 (第2号)

折損木補償金が次年度に  
収入となるため所要の措置  
を講ずるもの。

◆19年度一般会計補正  
予算 (第1号)

能登半島地震に伴う災害  
復旧のため所要の措置を講  
ずるもの。

◆19年度下水道事業特  
別会計補正予算 (第1号)

能登半島地震に伴う管渠  
調査のため所要の措置を講  
ずるもの。

### ● 条例改正 ●

◇かほく市税条例の一部改  
正

地方税法の一部改正に伴  
い条例を改正するもの。

◇かほく市国民健康保険税  
条例の一部改正

地方税法の一部改正に伴

い条例を改正するもの。

### ● 議決議案 ●

○工事請負契約の締結  
契約の目的

かほく市ケーブルテレビ施  
設整備工事(伝送路施設)

契約の方法  
制限付き一般競争入札

契約金額  
6億4千155万円

契約の相手方  
金沢市増泉1丁目43番1号

株式会社 NTT西日本

北陸ITビジネスセンター  
取締役ITビジネスセンター所長

石田 和男

○工事請負契約の締結  
契約の目的

かほく市ケーブルテレビ施  
設整備工事センター施設

契約の方法  
制限付き一般競争入札

契約金額  
4億2千315万円

契約の相手方  
金沢市昭和町16番1号

富士通 株式会社  
北陸営業本部長  
天井 信夫



中村 修一 議員

Q 能登半島地震で大崎地  
区に大きな被害があったが、  
その被害家屋の判断基準と  
救済措置を示せ。

A 油野市長 被害家屋の判  
断基準は、内閣府の「災害  
に係る住家の被害認定基準  
運用指針」により判断した。  
救済措置については、  
国・県の支援のほか、市独  
自の支援策として、市営住  
宅入居に対して六カ月間の  
家賃免除のほか、上下水道  
料金や固定資産税、市民税

国民健康保険税、介護保険  
料、老人医療の減免をする  
こととした。

### 一般競争入札を 拡大せよ

来年度から1千  
万円以上で検討

Q 談合防止のため、一般  
競争入札の範囲をさらに拡  
大するべきだ。

### 地産地消を推進 せよ

積極的に取り組  
みたい

Q 地産地消を進めること  
は食の安全、安心に対する  
信頼関係構築のほか、地域  
経済の活性化や食育の推進  
に大きな効果がある。

条例制定などを含め、積  
極的に取り組むべきだ。  
A 市長 学校給食のほか、

A 市長 来年度からは、現  
在の2千万円以上をさらに  
拡大して、1千万円以上と  
する方向で検討したい。

総合評価方式や電子入札  
についても、実施に向けて  
検討を進めたい。



震災による被害状況(大崎市内)

保育園の給食にも地元産農  
産物を使用している。  
来年オープン予定の大型  
商業施設でも地元農産物が  
販売できるよう支援するな  
ど、市民、生産者、事業者  
との連携・協力を努めなが  
ら、積極的に取り組みを進  
めたい。

# 地震被害家屋の救済措置は 市独自の救済特例措置を設けた

## 一般質問

# 一般質問

## 防災行政無線の早期整備を 平成21年度に運用開始を目指す



安達 肇 議員

から整備することが適切と  
の結果である。  
平成20年度に予定してい  
た実施設計業務を本年度中  
に取りかかり、20年度に整  
備を実施し、21年度からは、  
防災行政無線の全面運用を  
開始したい。

Q 能登半島地震が発生し  
た。

A 災害が発生したときには、  
初動体制・情報連絡が大変  
重要であるが、当日は電話  
が大変繋がりにくかった。  
情報連絡系統はどうなっ  
ていたのか。

A 油野市長 電話が一時期  
通話不能となったため、時  
間を定めて庁舎に帰庁しパ  
トロールの結果を報告する  
方法をとるなど、災害状況  
の把握に努めた。

Q 災害発生時には、正確  
な災害情報を地域住民へ伝  
達する手段として「防災行  
政無線」が必要である。

A 市長 基本設計において、  
本市は、山間部を抱えてお  
り、電波条件が悪く、シス  
テムの構築には、中継局の  
選択に十分な検討を行い、  
同報系デジタル方式をベ  
ースとし、移動系も併用しな  
がら整備することが適切と  
の結果である。

※用語解説  
・防災行政無線 市町村が設置・  
運用する防災無線。  
(全国の整備率94.1%)  
・同報系 屋外スピーカーなどで、  
住民に放送するもの。  
・移動系 携帯型、車載型などで  
放送及び相互に情報伝達を行  
えるもの。



同報系防災行政無線 (内灘町)

狭い道路の解消  
に向けた施策を  
住民の理解、協力  
を得て、長期的に  
解消を目指す

Q 狭い道路は、災害が発  
生した時、避難、消火活動  
救急活動の妨げになる。建  
築基準法第42条2項でセ  
トバックした部分を、条例  
を定めるなど、積極的に拡  
幅整備する考えは。

A 市長 セットバック部分  
は、建物の建築又は改築に  
時間がかかり、道路整備が  
進まないため、条例制定の  
予定はない。災害に対する  
住民の意識向上を図ると  
もに、ご理解、ご協力を得  
ながら、長期的に順次解消  
していく。



遠田 順 議員

Q 本年度より福祉タクシ  
ー助成券の対象者が変更に  
なったが、連絡が4月に入  
ってからであったのはなぜ  
か。また、近隣市町村とも  
比較検討することではあ  
ったが、他の市町村の実態  
は。

A 油野市長 本年の広報2  
月号に掲載してはいたが、  
十分に周知されていたとは  
いえ、案内通知が4月に  
入ってからになり対象者の  
方には誠に申し訳なく思っ  
ている。近隣の状況につ  
いて津幡町、内灘町は身体障  
害者(1・2級)の方と知  
的障害(療育A)の方に交  
付しており、金沢市は、下  
肢(1・2級)、体幹、視  
覚(1級から3級)、内部  
障害(1級)、知的障害  
(療育A)の方が対象。

Q 地球温暖化、温室効果  
ガス削減に向けて、かほく  
市全体としての取組みは。

A 市長 市役所で環境ISO  
14001を認証取得し  
庁舎全体で展開している。  
環境にやさしいエネルギー  
利用を推進するため住宅用  
太陽光発電システム設置費  
の助成を県の事業と併せて  
実施している。

地球温暖化への  
取組みは  
環境ISO140  
01を認証取得  
の方々にして助成券を交  
付したい。



交付されているタクシー助成券

ホームページに  
バナー広告を  
作業を進めてい  
る

Q かほく市のホームペ  
ージに「バナー広告」を掲載  
する考えは。

A 市長 現在、県内の自治  
体8市町でバナー広告を掲  
載している。本年8月に予  
定しているホームページの  
一部リニューアルに伴いス  
ペースを設ける作業を進め  
ている。

※用語解説  
バナー広告  
新聞や、雑誌に広告が掲載  
されているようにホームペ  
ージに掲載されている広告のこ  
とをバナー広告と言います。

## 福祉タクシー助成券の改正と見直しは 再検討の結果7月より以前同様に交付

# 一般質問

# ケーブルテレビの 説明会順次開催



新委員による市内視察（高松墓園）

## おもな質疑

(所管事項含む)

**Q** 市内、小・中学校の児童・生徒の登校拒否や引きこもりの対応はどのようにしているか。  
**A** 遠田教育長 校内教職員全員による「不登校児童・生徒対策委員会」を設置し、学校ぐるみで検討するほか、子どもと親の相談員を配置し、スクールカウンセラー、心の教室相談員で対応。市教育センターでは教育相談のほか臨床心理士の配置や適応教室「スマイル」の開



富澤 明次 議員

# 一般質問

## 登校拒否・引きこもり対策は 心の相談員や臨床心理士で応対

設をしている。

**Q** 自然環境に恵まれた小規模学校で不登校、引きこもりの生徒の教育において小規模特認校の設置の考えは。  
**A** 教育長 現状における学校規模、数や配置は適切。自然環境に恵まれ、特色ある経営が行われている。現段階ではいずれも基準を満たしていないため指定には無理がある。

**Q** 健康増進法で「多数の者が利用する施設は受動喫煙を防止するため必要な措置を講ずるよう努める」とあるが、かほく市の現在の状況とこれからの取り組みを示せ。  
**A** 油野市長 「かほく市健康プラン21」で喫煙の健康影響に関する正しい知識の普及啓発のほか、市広報などを活用して禁煙、分煙について周知し、子どもが知識や情報を集める事ができる資料を学校などに提供している。



喫煙は時と場所を選んで!!

**禁煙啓発をすべ  
きでは**  
必要な措置を講  
じている

今後、公共のマイクロバスについても禁煙する事で関係者と協議、調整する。

※用語解説  
受動喫煙  
(じゅどうきつえん)とは、喫煙をする者の周囲の人間が、その煙を吸引する行為である。

参加者の認識度に差があるため、できるだけかみ砕いた説明に心がけているが、さらに配慮し、今後の説明会に臨みたい。  
**中村委員** ボイスレコーダーの使い方と、どのような効果を期待しているのか。  
**油野納税課長** 固定資産評価審査委員会における、意見陳述等会議録作成のための録音に使用したい。審査

## その他

**多々見委員** 消防OB会が結成されたとの新聞報道があったが、その概略は。  
**高橋消防長** 火災現場の直接の活動はしなく、あくまでも消防本部、消防職員、消防団の後方支援として、火事場の通行人の整理や団員の募集に対する協力を活動とするもの。  
**西田委員** 最近税金が上がったとの苦情が市民から出

ているようだが、税務課に電話など苦情がないか。  
**山口税務課長** 今年度から、いわゆる税源移譲。全国規模三兆円規模で国から地方へ移譲される。普通徴収分で先週からかなりの問い合わせが来ており、当市だけでなく全国規模のいわゆる税源移譲ということなので、極力、市民の理解を得ながら進めているところである。  
**杉本委員** 以前より、横山駅の駅舎及び、トイレの老朽化が激しく、しかも近隣には悪臭がはなはだしい状況である。市民の生活に密着している施設でもあるが、どの様な感じにとらえているのか。  
**森田課長** これまでに施設の危険性を訴えてJRと協議してきたが、基本的に駅舎、トイレはJRの物件であり、JR側は一切整備の必要性を感じていないと回答している。ただし、下水道接続は3年以内に義務を履行するとしており、その期限の平成20年3月31日までに妥協点を見出していきたいと思っている。

## 委員会市内視察

任期満了による常任委員会の改選に伴い、新委員による市内視察を行った。  
●市役所電算室 ●ケーブルテレビセンター 計画施設 ●消防本部 本署 ●公共施設管理公社 ●宇ノ氣墓地公園 ●どんぐりの森 ●藤が丘公園 ●新婚の森 ●高松墓園 ●高松サービスセンター ●七塚サービスセンター

以上の施設において、施設内容・利用状況を把握した。

## 審査の結果

●19年度一般会計補正予算  
●政治倫理の確立のためのかほく市長の資産等の公開に関する条例などの一部改正  
●かほく市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正  
(以上、全員賛成)

## 総務常任委員会

委員長 山口博之丞  
副委員長 宇野 順一  
委員 杉本 成一  
西田 正剛  
中村 修一  
多々見 武

# 大崎南公園に遊具設置で 270万円計上



## おもな質疑

(所管事項含む)

**山田委員** 宝くじ助成金で大崎南公園に遊具を設置するが、つぎに設置するのはどこか基準があるのか。  
**大西都市建設課長** 都市公



新委員による市内視察（イオン計画地）

園関係で15公園その他12合わせて27公園の遊具を管理しているが、町会からの要望が前提で規模的なものを見ながら設置を要望していきたい。また、助成は遊具だけではなく祭りの獅子頭など文化的な物に使われる事もある。

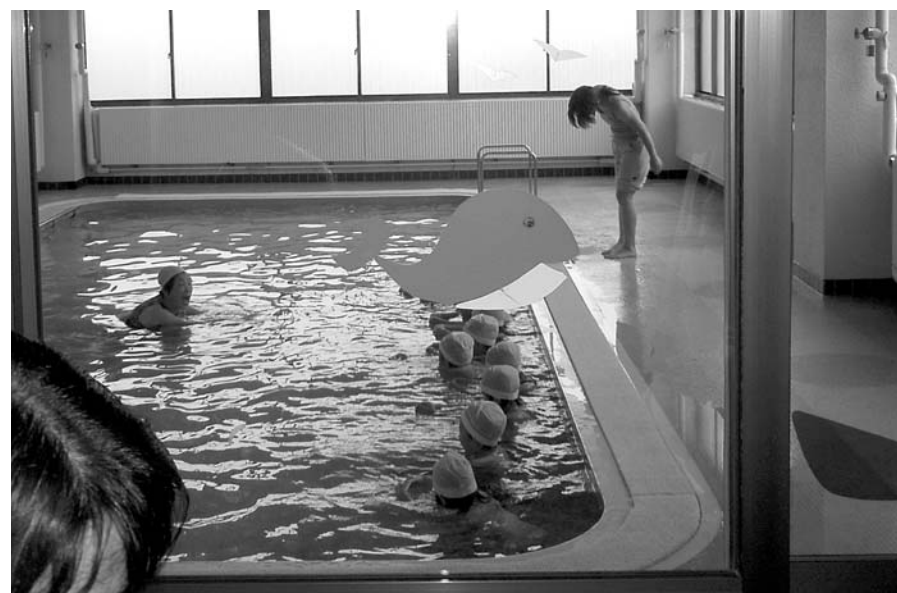
# ごみステーション化率55% 収集委託料、約850万円削減



## おもな質疑

(所管事項含む)

**安達委員** ごみステーションの進捗状況と今後の方針は。  
**田丸環境安全課長** 進捗状況は市全体で55%。地域別



新委員による市内視察（新化保育園）

では、宇ノ気地区95%、七塚地区0.5%、高松地区70%。今後もPRを進め、地域住民の理解を得ていく。  
**沖津委員** ごみステーション化により、収集委託料はどれだけの軽減となっているのか。

多々見環境安全課参事 戸別収集と比較して、約850万円の削減となっている。  
**竹内委員** いじめを許さない学校づくり推進事業として、20万円予算計上されている。いじめ問題は世間や親の心配事でもある。委員会として、現場の声を各学

害対応も考慮し、防災部局を含め、お互いの情報を共有していきたい。  
**竹内委員** これから子育てしていく若い人達に定住してもらうには、様々な支援策が必要。これまでの施策に加え、今後も調査研究を進めるべきでは。  
**酒尾子育て支援課長** 19年度には「赤ちゃんすくすく応援事業」として地元商店の商品券を支給、また入院医療費も中学卒業までに拡大した。財政面も考慮し、新規事業を検討していく。

## 委員会市内視察

- 任期満了による常任委員会の改選に伴い、新委員による市内視察を行った。
- 災害対策備蓄倉庫（本庁舎・七塚中央公園・高松小学校）
- 保育園温室プール（新化保育園）
- 西田幾多郎記念哲学館
- うみっこランド
- 七塚子育て支援センター・愛遊館
- 高松北部保育園予定地
- 宇ノ気学童保育クラブ

## その他

**別宗委員** 高松土地画整理組合の土地売却の状況は。  
**大西課長** 土地画整理組合が計画している区画が全115区画で、現在売却済みが28区画。今後、建設予定の統合保育園や大型ショッピングセンターの出店などをPR材料として、内見会を予定している。

## 委員会市内視察

- 任期満了による常任委員会の改選に伴い、新委員による市内視察を行った。
- イオン関連リングロード整備計画地
- 南部浄化センター自家発電設備
- 大崎海浜公園
- 七塚中央公園
- 鉢伏急傾斜地崩壊事業工事現場
- 市宮高松駅前駐車場カーゲートシステム
- アメリカシロヒトリ防除事業（動力噴霧器・車両）
- 雨水の海岸放流渠（高松市内）

以上の施設において、施

## 審査の結果

- ふれあい荘
  - クラブレッツ
  - クラブパル
- 以上の施設において、施設内容・利用状況を把握した。
- 市民文教常任委員会**
- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 杉本 正一  |
| 副委員長 | 安達 肇   |
| 委員   | 寺内 照雄  |
| 委員   | 竹内 幹雄  |
| 委員   | 沖津 千万人 |
| 委員   | 富澤 明次  |
- 産業建設常任委員会**
- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 金田 正信 |
| 副委員長 | 遠田 順  |
| 委員   | 別宗 明敏 |
| 委員   | 猪村 博靖 |
| 委員   | 山田 孝一 |
| 委員   | 荒井三喜雄 |

## 審査の結果

- 19年度一般会計補正予算（全員賛成）
- 施設内容・利用状況を把握した。